

第2期鹿児島市公共施設配置適正化計画（素案）に係るパブリックコメント手続の実施結果について

1. 意見の募集期間 令和7年12月22日（月）～令和8年2月5日（木）

2. 意見の提出者数（件数） 15人（27件）

3. 意見の対応状況

（単位：件）

項目 処理区分	(1)「計画の目的・位置づけ・期間・対象」について	(2)「配置適正化に関する方針」について	(3)「配置適正化計画」について	(4)その他	計
A. 意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの					0
B. 意見の趣旨等は、計画（案）に盛り込み済みのもの		1	1	1	3
C. 計画には盛り込まないもの			10		10
D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの		1	7	1	9
E. その他要望・意見等			1	4	5
計	0	2	19	6	27

パブリックコメント手続で提出された「意見の対応状況」について（令和7年12月22日～令和8年2月5日実施）

意見等を受けた人数
15人

項目別の件数

項目	件数
(1) 計画の目的・位置づけ・期間・対象	0
(2) 配置適正化に関する方針	2
(3) 配置適正化計画	19
(4) その他	6
計	27

対応区分別の件数

対応区分	件数
A. 意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	0
B. 意見の趣旨等は、計画（案）に盛り込み済みのもの	3
C. 計画には盛り込まないもの	10
D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	9
E. その他要望・意見等	5
計	27

パブリックコメント手続での意見

○対応区分 「A. 計画に盛り込むもの」、「B. 計画(案)に盛り込み済みのもの」、「C. 計画に盛り込まないもの」
「D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの」「E. その他要望・意見等」

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
1	(2)	高齢者、子供に関する施設について、安全面からも早期改善が望まれる。	本計画は高齢者や子供に関する施設を含む各対象施設について、安全面に係る耐震性や老朽化も評価項目の1つとして、用途特性も踏まえながら施設ごとに評価を行い、「3 配置適正化計画」を作成しております。なお、日常的な安全管理においては、別途、各施設の所管部署において日常点検や保全計画等による修繕等の実施により対応しております。	B
2	(2)	今後、長期にわたって市政を行うにあたり、IT活用が主流となり、会議や集会などは自宅や市役所などで可能な時代が来るため、個々の建物を廃止して総合的な高層建築物（敷地は小さくても可能）を建築して多目的の施設とする（車社会のため、駐車場確保が必要）。	「2(2) 配置適正化の視点」において、類似機能の再編や機能の集約化等の検討が必要な施設は、建替え時期にあわせて複合化を検討することとしております。いただいたご意見につきましては、建替えや複合化等の検討を進める中で参考とさせていただきます。	D
3	(3)	「(3) 複合化を検討するもの」は、各小学校は建設時より児童数がかなり減少し、空き教室が多くなったことを考慮し、No.5～17の児童クラブは地区の小学校の教室を活用することで経費を削減し、既存施設は売却や見直しにより必要施設に活用する方が良い。	「(3) 複合化を検討するもの」中のNo.5～17の児童クラブについては、「計画期間に建替え時期を迎える」又は「計画期間以降間もなく建替え時期を迎える」が、市による政策的な整備が必要であることや近隣に類似施設が無いこと、これまでの実績から学校施設等への複合化の可能性があることなどを考慮して、機能維持と施設の効率化を図るため、「複合化を検討するもの」としてしております。いただいたご意見につきましては、複合化の検討を進める中で参考とさせていただきます。	B
4	(3)	「(1) 建替えを検討するもの」のNo.2～4の保育所は近くの小学校の空き教室を改修して活用することを検討した方が良い。	「(1) 建替えを検討するもの」中のNo.2～4の宮之浦・本名・花尾の各保育所については、計画期間に建替え時期を迎えるが、一定の利用者数があることや近隣に類似施設がないこと、小学校との複合化においては「動線の交錯や騒音への対応、スペース不足等の安全や管理上の問題」や「屋内外の大掛かりな整備」が想定されることなどの課題が多いことから、「建替えを検討するもの」としてしておりますので、現行の記載のままいたします。	C
5	(3)	「(1) 建替えを検討するもの」のNo.6の松元学校給食センターは近くの小学校の空き教室を改修して活用することを検討した方が良い。	松元学校給食センターについては、老朽化の状況や市が整備すべきものであること、同地域の児童生徒数の増加に伴う施設の飽和化等の改善に一定の規模や設備が必要であることなどを考慮して、「建替えを検討するもの」としてしておりますので、現行の記載のままいたします。 (なお、当該施設については令和6年3月に「鹿児島市新学校給食センター整備基本計画」を策定しています)	C
6	(3)	「(1) 建替えを検討するもの」のNo.7～23の消防分団は、消防署の機能を拡大してNo.9、16、17、19、20、23は生かし、市街地の分団は後は廃止の方向で検討した方が良い。	「(1) 建替えを検討するもの」中のNo.7～23の消防分団については、計画期間に建替え時期を迎えることや市が整備すべき消防活動に必要な施設であることから、「建替えを検討するもの」としてしておりますので、現行の記載のままいたします。いただいたご意見につきましては、建替えに併せた面積削減の検討を進める中で参考とさせていただきます。	C

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
7	(3)	<p>吉田福祉センターについては、次のようなことから、素案の「3 配置適正化計画」の中で、区分を「(7)継続」の「(ア)方向性を検討するもの」から、「(4)用途変更を検討するもの」に変更すべきと考える。併せて、吉田支所及び吉田公民館については、「(3)複合化を検討するもの」に変更すべきである。</p> <p>吉田福祉センターでは、以前は通所介護事業や給食サービス事業が行われていたが、両事業とも令和1年度に廃止され、現在は市民グループ等に対する貸室利用とセンター主催講座での利用が主なものであり、建築当初の利用目的は果たせず、かなり広い元の厨房や浴室等の一部について倉庫として利用されている。貸室利用等については、道路向かいにある吉田公民館の研修室等とほとんど同じ使われ方となっており、余剰施設といっても過言ではない。</p> <p>一方、同じく道路向かいにある吉田支所は1972年、吉田公民館は1973年の建築で、両施設とも建築後50年以上経過しており、老朽化から建て替えや大規模改修を視野に入れなければならない時期にきている。</p> <p>そこで、余剰施設となっている吉田福祉センターを改修し、吉田支所と吉田公民館の機能を含む複合施設とするべきと考える。吉田支所と吉田公民館の延床面積の25%程度削減させることとなり、市公共施設総合管理計画の基本方針（更新時に20パーセント程度削減）以上の成果も期待され、余剰施設及び老朽施設が廃止されることになり、施設維持経費が大幅に節減可能となる。また、吉田支所及び吉田公民館の機能を100パーセント維持しながら移転可能となり、住民サービスの低下を防ぐことができる。</p> <p>対象とする各施設が、令和17年度までの10年間、「機能維持をしながら計画期間に方向性を検討するもの」となれば、吉田支所及び吉田公民館が60年以上利用されることとなり、維持管理に努めたとしても老朽化による市民サービスの低下は著しいものと予測され、また吉田福祉センターは余剰施設として永きに渡り維持管理することになってしまうことから、是非前倒しの計画変更を願うものである。</p>	<p>保全計画等を作成済の施設は、計画的な改修等により長寿命化が図られることから、構造種別（鉄筋コンクリート造等）やその劣化状況等を参考に、原則、築60年又は築80年を建替え時期としており、吉田支所（築52年）及び吉田公民館（築51年）については建替え時期を築80年としているところです。</p> <p>ただし、今後の老朽化への対応には高額な経費を要する可能性があるため、周辺施設の吉田福祉センター（築27年）や吉田地区保健センター（築34年）も含めて、一体的に方向性を検討することが望ましいと考えておりますが、具体的な施設のあり方については、今後、施設の有効利用など各面から慎重に検討していく必要があるため、「(ア)方向性を検討するもの」としておりますので、現行の記載のままといいたします。</p> <p>いただいたご意見につきましては、方向性の検討を進める中で参考とさせていただきます。</p>	C
8	(3)	<p>宮川野外活動センターについて、隣の宮川幼稚園の方に子どもが通園しています。センターは、四季折々に出会える豊かな生物、自然、市街地では感じることでできない空気がそこにはあります。大きくそびえ立つ木々はなんとも言えない強さ、優しさ、たくましさを感じずにはいられません。毎日隣の幼稚園に通う子ども達と共に通る道、優しく包みこまれているような気さへも感じます。優しい時が流れています。優しい雰囲気も流れています。素晴らしい気配がそこにはあると思います。センター内のグラウンドは憩いの場所です。立ち止まり、心が落ち着く場所です。子ども達は虫探しに追いかけてここに、落ち葉集めに、喜んで駆け巡ります。活動で利用される方、訪問者をも魅了して、誘い引きこむ場所です。元々の小学校、それからの幼稚園、と共にこの地域を、子ども達を、暖かく包み込んできたのではないかとさえ感じます。どうぞこの場所を雰囲気そのままに、暖かく包み込んでくれる居場所を継続して、鹿児島市の大切な誇りある1施設を残していただきたいと強く希望致します。よろしく申し上げます。</p>	<p>必要な行政サービスを将来にわたって持続的に提供していくためには、財政負担の軽減等に向けて優先順位付け（施設評価）を行いながら、公共施設の質と量の適正化等に取り組む必要があります。</p> <p>ご意見のありました宮川野外活動センターは、集団宿泊学習や野外活動等を通じて児童生徒の健全育成に資するための施設ですが、計画期間に建替え時期を迎えることや市域に類似施設があること、同じ用途分類の他の施設と比べて利用者数が少ないことなどを考慮して、第1期計画に引き続き「廃止を検討するもの」としてしておりますので、現行の記載のままといいたします。</p>	C
9	(3)	<p>宮川野外活動センターは園のそばにあり、避難所としてだけでなく、子供達のあそび場です。なくては困ります。どうかよろしく申し上げます。</p>	同上	C
10	(3)	<p>宮川野外活動センターは廃止と聞きました。活動の場所が減るのは悲しいです。ぜひ残していただきたいです。</p>	同上	C
11	(3)	<p>宮川野外活動センターは子どもたちのイベントで利用させてもらうことが多く、四季折々の自然の草花を観察したり、どんぐりを拾ったりと自然にふれあいながら遊べたり、キャンプをして火おこしをしたりご飯を作ったりと、子ども達にとって大事な経験ができる場でもあります。そういった場所がどんどん減っていきたくありません。絶対に残してほしいです！</p>	同上	C

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
12	(3)	<p>複合化を検討するものの中に「宮川幼稚園」が入っておりますが、現在こちらに通園させていただいている在園児の親です。「森の中の小さな幼稚園」という名の通り、自然の中に囲まれ、また地域との関わりを大切にしている唯一無二の幼稚園だと思っています。</p> <p>タブレットや英語教育などに取り組み幼稚園、保育園が増えていく中、そこに力を入れるのではなく、目の前にある自然と触れ合い、自然を感じながら育つ、また地域の方々のお力を借りながら一緒に米を育てたりお餅をついたり地域との関わりを大切にしています。時代にはそぐわないかもしれませんが、このような幼稚園があってもいいのではないのでしょうか。そのような園を望む親も一定数いると思います。</p> <p>複合化するとこの豊かな自然の中で子どもたちが育つ場がなくなってしまう、それでは宮川幼稚園の良さを生かす意味がないのではないのでしょうか。年々園の園児が減ってきていますが、園児募集についての情報があまりにも少ないことが要因の一つだと感じています。</p> <p>私の子どもには障害があり、私立幼稚園、保育園からずっと障害を理由に入園拒否され続けました。市にも何度も相談しています。たまたま療育先の保護者から情報を聞いて知り、入園することができましたが、同じようなことで障害のある子どもを園に入園させてあげられないと悩む親もたくさんいます。そもそも園の情報が出ないことで障害がなくても同じです。幼稚園を紹介している園児募集の冊子にも記載がないので知る由がありません。</p> <p>もし複合化計画の理由が園児が減っているからという理由なら、それはまた少し違うのではないかと思います。市としてできること、例えば市民のひろばやローカルテレビでの園の紹介や取り組み、またホームページを作るなどもう少し出来ることではないのでしょうか。</p> <p>宮川野外活動センターも同じくです。素晴らしい場所なのに、あまりにも知らない市民が多いのは、情報を提示、宣伝していないからだと思います。いろんな設備があるので、イベント企画を行ったり、今とても人気があるキャンプもできるので、宣伝することで人も集まり、地域活性化にも繋がっていくのではと感じています。</p> <p>それと、もし野外活動センターの継続が難しくてもせめて幼稚園で体育館が使えるようにしていただきたいです。子どもたちの大切な遊ぶ場を取り上げないでください。谷山地区は認可保育園に入れない本当の待機児童は実際たくさんいます。(待機児童ゼロと言っておられますが…)無認可保育所等を利用してなんとか働いておられる方が実際たくさんいます。入れなくて困っている保護者のためにも、そして子どもたちのためにもこの素敵な宮川幼稚園のことをたくさんの市民の方に知っていただきたいです。(預かり保育も行っています)</p> <p>話が少しずれてしまいましたが、この場所にあるこの宮川幼稚園です。複合化の検討を取りやめていただきたいです。</p>	<p>必要な行政サービスを将来にわたって持続的に提供していくためには、財政負担の軽減等に向けて優先順位付け（施設評価）を行いながら、公共施設の質と量の適正化等に取り組む必要があります。</p> <p>ご意見のありました宮川野外活動センターは、集団宿泊学習や野外活動等を通じて児童生徒の健全育成に資するための施設ですが、計画期間に建替え時期を迎えることや地域に類似施設があること、同じ用途分類の他の施設と比べて利用者数が少ないことなどを考慮して、第1期計画に引き続き「廃止を検討するもの」としてありますので、現行の記載のままといたします。</p> <p>また、宮川幼稚園については、建替え時期を迎えており、近隣に類似施設があるが、同じ用途分類の他の施設と比べて一定の利用状況が見られることから、財政負担の軽減に向けた他施設との複合化による機能維持の可能性を検討するため、第1期計画に引き続き「複合化を検討するもの」としてありますので、いただいたご意見につきましては、複合化の検討を進める中で参考とさせていただきます。</p>	C
13	(3)	<p>宮川幼稚園に子供を通わせている保護者として意見を提出致します。</p> <p>「1. 教育・保育内容の質」について、少人数制での個性を尊重した手厚い教育、保育により子供の社会性、学習意欲、道徳観念が大きく育っていると感じます。教員方のきめ細やかなサポートに日々感謝して通園させております。</p> <p>「2. 地域コミュニティとしての宮川幼稚園、宮川野外活動センター」について、季節ごとの行事（地元の農家の方との農業体験、野外活動センターを利用した体験学習等）や地域との交流活動を通じて、保護者間のつながりも深まり子育て支援の拠点となっています。</p> <p>「3. 代替施設の不足」について、この地域において宮川幼稚園と同様の質の教育を提供する施設は他に御座いません。宮川幼稚園の廃止は、現在利用している家庭、今後の利用希望者、地域にとっても多大なる問題です。</p> <p>「4. 運営コスト以外の価値」について、幼稚園が子供達、地域に提供する安心感、コミュニティ形成への寄与は収益や運営コストだけでは測れない価値があります。私は長男、次男を宮川幼稚園に通園させ数多くのかけがえない価値を感じております。</p> <p>以上の点から、私は宮川幼稚園、宮川野外活動センターの存続を強く希望いたします。</p>	同上	C
14	(3)	<p>宮川幼稚園複合化について、自然に囲まれた中で伸び伸びと生活できることで一人ひとりに寄り添いその子の個性を尊重できていると思います。この環境がなくなることなく、継続して受け継がれていくことを希望します。</p>	<p>宮川幼稚園については、建替え時期を迎えており、近隣に類似施設があるが、同じ用途分類の他の施設と比べて一定の利用状況が見られることから、財政負担の軽減に向けた他施設との複合化による機能維持の可能性を検討するため、第1期計画に引き続き「複合化を検討するもの」としてあります。</p> <p>いただいたご意見につきましては、複合化の検討を進める中で参考とさせていただきます。</p>	D

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
15	(3)	宮川幼稚園が複合化を検討するものの中に入っていました。宮川幼稚園がああ場所で運営することがなくなるということでしょうか？ 私の息子は現在、宮川幼稚園に通っていますが、あの環境で遊び学べることの大切さを実感しております。谷山から通える、あんなに自然いっぱい幼稚園は、あの場所の宮川幼稚園しかないと思います。今この時期、イチヨウの葉、モミジの葉のじゅうたんを一度に体感させてあげられることに毎日嬉しく思いながら登園しています。空気が澄んでいて、毎日登園する度、深呼吸しています。その環境で子どもが元気いっぱい過ごせることはとても大切なことだと思うので、なんとかあの場所で存続していけるよう検討していただきますよう、よろしく申し上げます。他の地域のことはわかりかねますが、私が住んでいる所から通える、自然豊かで地域の方とたくさん触れ合える幼稚園は、この場所しかないです。谷山地区の未来の子どもたちと保護者の方々の選択肢を残して欲しいと思ひ意見させていただきました。何卒よろしくお願ひ致します。	同上	D
16	(3)	宮川幼稚園について、現段階で子どもが通っています。偶然的ではない必然的な環境だと思っています。約50年前に求められてできた幼稚園。先生達と保護者の方々と、毎日顔を合わせて子ども達のことを直接つかえたり、相談ができたり、成長を共に、直に感じる事ができたり、それを共有することができたり。昔の教育法にのっとって作り上げられた物、時代が変わった今でも、そこには安心、安定、拠り所が備わっている気がします。地域の方々（行事でもお手伝いをいただいたり、場の提供、と多々お世話になってます）、隣のセンターの方々、と毎日温かい眼差しを子供たちに送ってくださり、見守ってくださっています。この素晴らしい場を、この素晴らしい環境を、ぜひ孫たちにも、その先にも、残してあげたい強い想いがあります。どうか現存のままで、現行のままで存続の希望をお願いしたいと思っています。よろしく申し上げます。家族、親戚、訪れた人、皆、「素敵なお所だね」「のびのびしているね」「ひとりひとりの個性がいきているね」「自由遊びがいっぱいあっていいね」と、羨ましがられます。鹿児島市の誇れる幼稚園、どうか後世に引き継いでいただきたい次第です。よろしくお願ひします。	同上	D
17	(3)	本計画において、公共施設の効率的な配置や、管理の委託性は理解しています。一方で幼稚園については、単なる公共施設としてではなく、子どもの成長に直結する教育環境としての視点が、計画の目的や位置付けの中でより重視されるべきだと考ます。 対象となっている宮川幼稚園は山間部に位置し、四季折々の自然に囲まれた環境の中で保育が行われています。草花や木の実、虫や動物に触れながら遊ぶ体験は幼少期の子どもにとって五感を育て、心身の健やかな成長につながる非常に重要な学びです。デジタル化が進む現代において、自然と直接関わる体験はますます貴重になっています。このような特色ある教育環境が失われてしまうことは、子どもたちにとって大きな損失ではないでしょうか。 施設の統廃合ありきではなく、教育的価値や子供の発達への影響、保護者や地域の声を十分に考慮した上で、慎重な検討をお願いしたいです。	同上	D
18	(3)	宮川幼稚園へ子が通っています。小人数の幼稚園で、そこがとても良く、また小規模だからこそできることが多いです。どうかよろしくお願ひします。	同上	D
19	(3)	宮川幼稚園は複合化と聞きました。活動の場所が減るのは悲しいです。ぜひ残していただきたいです。	同上	D

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
20	(3)	<p>「複合化を検討するもの」中のNo.18 宮川幼稚園について。こちらの施設の複合化について大きく反対致します。</p> <p>現在、3歳児と5歳児の我が子を当園に通園させています。昨年11月に転園してきました。まずこちらの園の教育内容や方針・理念、また、実際に通わせている方々の声を聞かれたことはあるでしょうか。宮川幼稚園は鹿児島市にありながらも自然に囲まれたのどかな環境にあり、先生方の素敵な保育・教育の中で子供達が自主的に遊びという生活に一生懸命取り組んでいる、そんな幼稚園です。私は保育士として仕事をしたことがあるのですが、保育士目線で見ても現在の世間からも注目されるような保育に取り組んでおられます。存在を知られていないのがもったいないくらい素晴らしいです。存在を知られていないだけで、この環境でこちらの園に通わせたいと思う保護者の方はたくさんいらっしゃるはず。複合化は、絶対にやめて下さい。</p> <p>皇徳寺や星ヶ峯などからのアクセスも良く、車の出入りからのアクセスも良く、そのような立地でありながらこの素晴らしい環境こそ鹿児島市に残していき、これから注目されていくべき場所だと思います。</p> <p>宮川幼稚園へ入園する前、谷山支所の保育幼稚園課でこちらの園について問い合わせた時、「そんな所は知りません」と、市立であるのに市の行政機関と連携がとれていないことに疑問を持ちました。複合化などと簡単に決めてしまう前にやるべき事はあるのではないのでしょうか？鹿児島市の子どものための教育のために、この宮川幼稚園の認知度を上げていけるような取り組みを許可して欲しいと思います。</p> <p>せっかくの、市立幼稚園ですので、鹿児島市の力で復活させて欲しいです。</p>	同上	D
21	(3)	アリーナについては、他県にある室内スタジアムと比較し、集客力に欠ける。8000人～1万人規模が理想。鹿児島レブナイズの本拠地としての機能及び各種コンサートやスポーツイベント等誘致できるように。	いただいたご意見につきましては、施設の所管部署へお伝えいたします。	E
22	(4)	今後の長期計画のため、PDCAサイクルを活用した方が良いと思う。	本計画の上位計画である「鹿児島市公共施設等総合管理計画」は、PDCAサイクルで実施することとしており、本計画も上位計画に沿って実施してまいります。	B
23	(4)	地域住民の意見をしっかり聞いて対応してほしい。防災や福祉の拠点としての施設である場合、統廃合した結果、災害時の避難スペースの確保ができるのか、施設ごとに地域住民と協議を深めるべきと思う。	「2(3) 施設評価の考え方」において、類似機能の施設の有無などを考慮して、優先順位付け（施設評価）を行うこととしております。いただいたご意見につきましては、各施設の方針の検討を進める中で参考とさせていただきます。	D
24	(4)	公衆トイレについては、多目的トイレの増設を希望します。	いただいたご意見につきましては、施設の所管部署へお伝えいたします。	E
25	(4)	各適正化の活動は良いが、市民サービスの根幹である市役所の開庁時間短縮には納得いきません。市民サービスを受ける事ができる施設を8時間以上から8時間未満にするなんて事はあってはならぬ事です。即刻元に戻せ。公園の利用促進を大々的に市民に訴えましょう！	いただいたご意見につきましては、施設の所管部署へお伝えいたします。	E
26	(4)	道路族、めいわく人種をなくすようにしていきましょう！	ご意見として承ります。	E
27	(4)	全体的に素案どおりの内容でかまわないと思う。一方、各施設における消耗品（例えば電気関連）の生産中止に伴う整備の必要性もあると思われるので、期間を問わず柔軟な対応をお願いしたい。LED化に関しては、視覚障害も考慮した対策を行うべきと思う。	ご意見として承ります。	E